

座席番号	
受験番号	
氏名	
合計得点	

二〇一七年度 普連土学園中学校入学試験

二〇一七年二月一日実施

国語 一次 解答用紙 一

問題一

- 問一 A キ B オ C カ D ウ E イ

問二 対話する機会を失うこと。

身体が衰えること。

- 問三 表情 声 身振り手振り

問四 伝達に力を発揮している、言葉ではない身体的なメッセージが欠落してしまっているから。

問五 イ

問六 この母子のやりとりが 身体を動員することで成立しているから。

問七 一歩踏み出すのも怖いような闇の中で、初対面ではあっても、他の人の手や肩が安心感を与えてくれるから。

問八 多くの人が、公共の場で傍若無人に振る舞う人は以前より増えていると感じているから。

問九 エ

問十 イ

問題二

- 問一 a オ b イ

問二 時夫に遊びにきてほしいということ。

問三 1 おばあさんに会う ために、

2 養老院 へ行くようとしている。

国語 一次 解答用紙 二二

座席番号
受験番号
氏名

合計得点

問四 養老院はおばけ屋敷のような恐ろしい所だと思っていたから。

問五 時夫が訪れるのをずっと楽しみにしていたこと。

問六 トキの持つおはじきや昔のお金、古い写真や思い出話に魅力を感じたから。

問七

問八

問九 ボケたトキがろうやのような一人部屋にうつされて、その中にぽつんと一人ですわっているのではないかということ。

問十 「エ」には部分点があります。

問題三

① 朗 ② 延焼 ③ 暴

④ 祭 ⑤ 土俵

⑥ せ ⑦ はず ⑧ ばんぜん

⑨ しおどき ⑩ かな

問題四

① が ② を ③ に ④ を ⑤ に

⑥ を ⑦ を ⑧ に ⑨ が ⑩ も

問題五

① 気の置けない ② 力不足 ③ 出られなかった

④ 違って ⑤ 首をかしげて